



## ●色彩教材ギャラリートーク開催

第1回色彩教材ギャラリートークを開催します。昨年度に研究発表会の一部企画として試験的に開催したギャラリートークは、「実際に制作した色彩教材」を作品としてギャラリー化し、鑑賞して交流に繋げるという非常に有意義な機会となりました。

この号では、現時点で決定していることのみお知らせします。

### 「第1回色彩教材ギャラリートーク」

- ・日時：2025年3月1日(土)開催時間(後日)
- ・場所：DIC 本社（東京都中央区日本橋）
- ・参加費（決定次第）

「実際に制作したオリジナルの色彩教材」であれば、アウトプットは問いません。昨年度は「グラフィック」「研究ポスター」「デモンストレーション」「メディアアート」「アプリ」「書籍」「カラーチャート」など、非常に広範なアウトプットを楽しむことができました。未完成でも構いませんので、まずはご応募を検討してみてください！

今回は会場での対面のみとさせていただきます。「色彩教材は、実際に目で見て触れて体験するもの」と信じておりますので、オンラインでは実施しません。悪しからずご容赦下さい。（吉澤陽介 主査より：026）

## ●全国大会「米沢」'25のお知らせ

日本色彩学会第56回全国大会が、2025年6月7日(土)、8日(日)に山形大学米沢キャンパスで開催されます。

研究発表およびカラーデザイン作品発表の募集が、2025年1月1日より開始されます。

現時点では、対面と遠隔とのハイブリッド開催が予定されております。

■会期：2025年6月7日(土)、8日(日)

■会場：山形大学米沢キャンパス  
〒992-8510 山形県米沢市城南4-3-1

### ■研究発表の募集内容：

著者が最近行ったオリジナルで未発表の研究。研究分野を以下に例示します。

- 1) 色覚・生理。
- 2) 測色・表色・色差。
- 3) 色光・色材（照明，光源，染料，顔料など）。
- 4) 色彩情報（記録，再現，画像処理，分析・評価など）。
- 5) 色彩心理（感覚・知覚，認知，感情，調和など）。
- 6) 色彩文化（色彩史，民族・風土・伝統の色など）。
- 7) 色彩芸術（美術，デザインなど）。
- 8) 色彩教育。
- 9) 色彩と肌・コスメティクス。
- 10) 色彩環境・建築。
- 11) 色彩と服飾・ファッション。
- 12) 色彩応用・その他。

■詳細：学会のホームページ参照。

（学会メールニュース No.570 から引用）

## 「理想の色に巡り会える日本の伝統色」

### 監修協力を終えて-2

文庫本サイズの図鑑シリーズ4冊目の監修協力で初めてカバーの色提案の機会がありました。どのような色、カバーが良いのかすぐに浮かんだのは、日本を象徴する色であるとデザインされた成田エクスプレスの配色、日本の伝統的化粧の色、長寿の象徴である丹頂鶴の赤・白・黒です。そして、日本美術の特徴でもある金を合わせた4色の配色意匠を提案させていただきました。デザイナーの方により、日本的な桜や青海波の文様が配され、これまでの伝統色の本にはない素晴らしいカバーデザインが出来上がりました。

写真選びに関しては、色名を直観的に感じていただけるような色彩に細心の注意を払いながら選んでいきました。花色の写真はツユクサではなく、青花紙に使われているオオボウシバナを載せました。滋賀県草津市のみ生産されている希少種です。正しい色の写真が容易に探し出せない、色名と写真の題名が一致しないなど苦心もありました。

最後に、以前携わった本では、青貝色における夜光貝の美しい輝きがイラストや色票でしか載せられず残念に思ったのですが、今回、写真でお伝え出来て、個人的に嬉しく思いました。（園田好江）